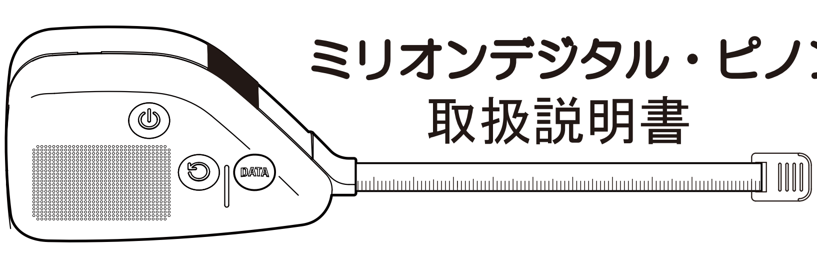
DTM−20P



ミリオンデジタル・ピノン
取扱説明書

この度は、ミリオンデジタル・ピノン「DTM−20P」（以下本製品）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の前によくご覧ください。読み終わった後もこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容 ①ミリオンデジタル・ピノン・・・1台 ②充電用USBケーブル・・・1本 ③クイックガイド/保証書

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

安全にお使いいただくために

お使いになる前に必ずお読みください。

- ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険** この表示の欄は「死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される」内容を示しています。

⚠ **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性のある」内容を示しています。

⚠ **注意** この表示の欄は「人が傷害を負ったり、物的損害★が発生する可能性がある」内容を示しています。
★物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

必ず守る ● 記号は強制（必ず守ること）を示します。（左図は“必ず守る”）

禁止 ○ 記号は禁止（してはいけないこと）を示します。（左図は“禁止”）

⚠ 警　告

データ通信について

必ず守る　お使いの場所や航空機内など使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響をおよぼす場合があります。医療機関内のご使用は各医療機関の指示に従ってください。

禁止　植込み型医療機器(心臓ペースメーカーなど)の装着部位から１５ｃｍ以内に近づけないでください。

⚠ 注 意 事 項

バッテリー使用上の注意

- 充電池を取り出さないでください。接触不良などの故障の原因や液漏れ、発熱、破損の原因になります。
- 充電池は高温になる環境や衝撃等に注意が必要です。また充電時に異常な発熱がないかなどにご注意ください。内部から液漏れや変色や変形、その他今までと異なることに気付いたら使用を中止してください。漏れた液体が皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- 充電は周囲の温度が0～40℃の範囲内でおこなってください。
- 充電が空の状態で長時間放置すると、充電池の寿命を縮めてしまいます。また繰り返しの充電によって、満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなります。周囲の温度、使用時間などの使用条件によって充電池の寿命は異なりますが、経年劣化によって性能が徐々に低下します。
- 充電時間が長くなったり給電性能が落ちてきたら、新しい製品をお買い求めいただくか、充電池の交換をお申し付けください。
- 廃棄する際は、分解せずに自治体の指示に従って処分していただくか、お買い上げの販売店に廃棄をお申し付けください。

必ず守る

機器使用上の注意

- 本製品を分解したり任意に変形させると、機器が破損することがあります。
- 機器が極端な環境にさらされた場合、機器が損傷することがあります。高温低温や湿度の高い環境や、振動が激しい環境、ほこりが多い環境、直射日光のあたる環境にはご注意ください。
- 濡らしたり、濡れた手で触らないでください。漏電や故障の原因になります。また水気が付いたら乾いた布で水分を拭きとってください。
- 清掃する際は乾いた布で拭き取り、溶剤や洗剤は使わないでください。
- 使用を禁止された区域では使用しないでください。
電子機器や医用電気機器に影響をおよぼす場合があります。
- テープまたは締めネジに無理な力を加えないでください。テープは擦ったり無理に曲げたり引っ張ったりすると寿命が短くなります。
- 測定可能な範囲（2m）を超えてテープを無理に引っ張ると機器が破損することがあります。
- 首回りなど身体を測定する際は、窒息や怪我にご注意ください。

分解禁止　禁止

⚠ 注 意 事 項

一般的なことについて

万が一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、
使用を中止し、お買い上げの販売店へ修理に出してください。　必ず守る

分解、修理、改造をしないでください。故障や破損の原因になります。
湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。特に直射日光下の車中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
また強い振動やショックを与えたり、砂や泥がかぶらないようにご注意ください。
修理不可能なほどの故障になることがあります。　禁止

濡らしたり、濡れた手で触らないでください。感電や故障の原因となります。
また水気の多い場所ではご使用を控え、水気がついたらすぐに乾いた布で水分をふき取りましょう。特に塩分は禁物です。
清掃する時、消毒用アルコール以外のシンナーや有機溶剤及び洗剤は使用しないでください。　必ず守る

データ通信について

・本製品は電波法に基づく工事設計認証を受けた通信システムの無線設備です。
本製品を改造したり、記載の認証番号を消さないでください。電波法に抵触する恐れがあります。

・本製品を無線LAN、電子レンジ、無線機器などの周辺でご使用になりますと、本製品との間で電波干渉が発生する可能性があります。その場合は使用しない機器を停止するか、本製品の使用場所を変えるなど、電波干渉の生じない環境でご使用ください。

・本製品は日本国内専用です。海外で使用されると、その国の電波法に抵触する恐れがあります。　必ず守る

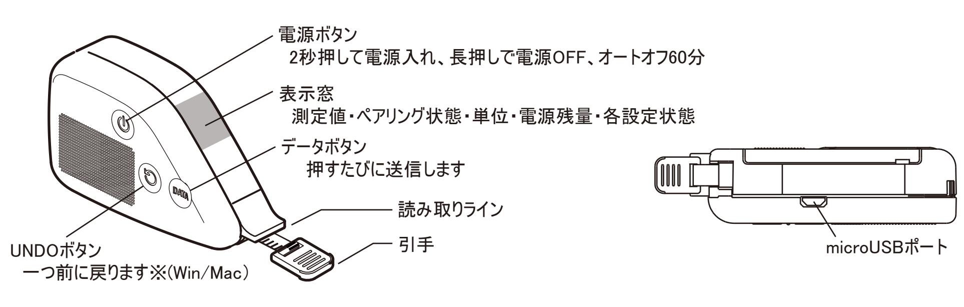
仕　様

品　名	ミリオンデジタル・ピノン
品　番	DTM−20P
測定長	2m　直読目盛、デジタル表示共に　0cm～200cm　（1cm以下は0リセット）
測定精度	直読目盛は繊維製巻尺JIS1級／デジタル計測値精度±1mm
測定単位	cm と mm 切換
通信方式	Bluetooth® Ver5.2 ※　工事設計認証 Ⓡ006−000798
測定速度	巻尺引出しスピード　秒速2m以下
プロファイル	HID（HOGP）
バッテリー	リチウムイオン　3.7V　400mAh
電源寿命	連続使用17時間／フル充電約2時間
使用温度範囲	0℃～50℃（保管温度範囲　−10℃～＋50℃）
サイズ・重量	W95×D26×H52mm　／　66g
付属品	充電用USBケーブル　microUSB ▯━⊰━▮ USBType−A　※

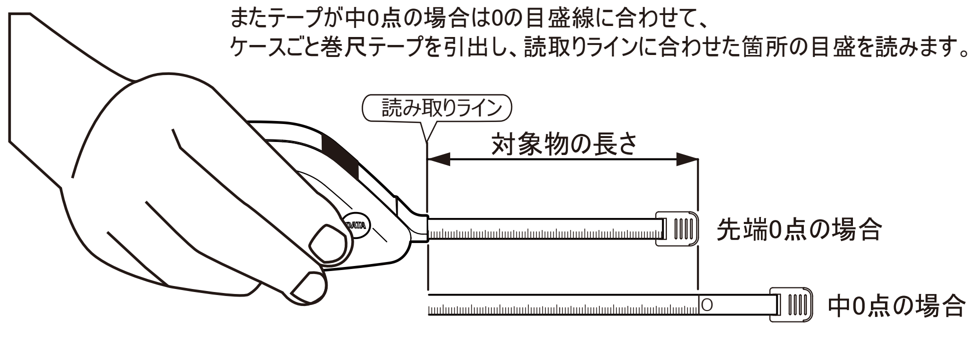
MADE IN JAPAN

※ Bluetooth®は、Bluetooth SIG Inc. の登録商標です。
※ USB電源はお手持ちの電源アダプターやPCのUSBポートをご使用ください。

各部の名称とはたらき


電源ボタン
2秒押して電源入れ、長押しで電源OFF、オートオフ60分
表示窓
測定値・ペアリング状態・単位・電源残量・各設定状態
データボタン
押すたびに送信します
読み取りライン
引手
UNDOボタン
一つ前に戻ります※(Win/Mac)
microUSBポート

測定開始箇所に、テープが先端0点の場合は引手の先端を合わせ、
またテープが中0点の場合は0の目盛線に合わせて、
ケースごと巻尺テープを引出し、読取りラインに合わせた箇所の目盛を読みます。



充電と電源の操作

■ バッテリーの充電は、同梱されているUSBケーブルを使い、PCのUSBポートなどUSB給電機器と接続して充電してください。ピノンの底面にあるmicroUSBポートにしっかりと差し込んでください。
約2時間でフル充電し、フル充電から連続で約17時間使用できます。

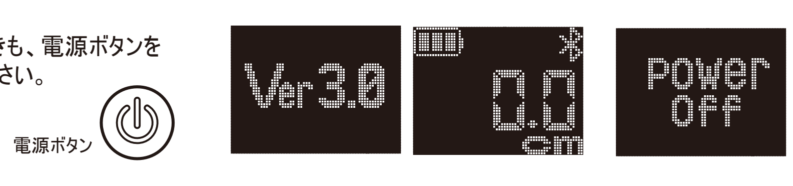
・充電中：充電中マークで点灯

・充電完了：FULL表示が点灯

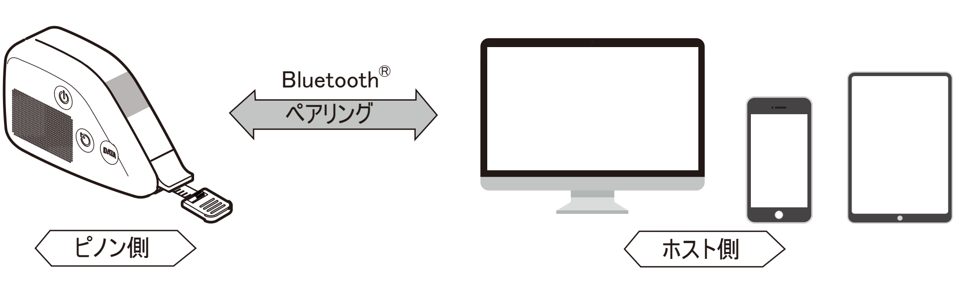
⚠ 電源が入った状態で充電を開始しても、自動的に電源は切れて充電中マークに切り替わります
FULL表示が点灯したら、すみやかにUSBケーブルを外してください

■ 電源ボタンを長押しすると、電源が入りバージョン表示の後に初期画面が表示されます。

電源を切るときも、電源ボタンを
長押ししてください。

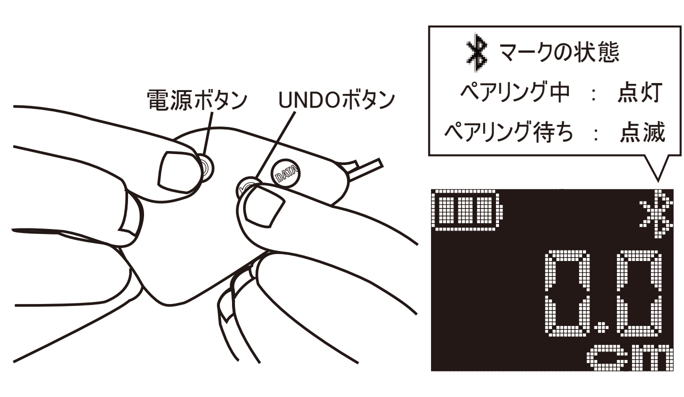


PCやタブレット・スマートホンとの接続＜ペアリング＞



■ 初めてのペアリング

ホスト側の＜設定＞にて、
＜Bluetoothとデバイス＞、
＜デバイスの追加＞を選択、
ピノンのUNDOボタンを押しながら電源ボタンを長押しして電源を入れますと、
ホスト側に＜DTM20P−****＞が表示されるので＜接続＞を選択するとペアリングされ、
✱マークが点灯に変わります。


電源ボタン
UNDOボタン
✱ マークの状態
ペアリング中 : 点灯
ペアリング待ち : 点滅
0.0
cm

■ UNDOボタンと電源ボタンの同時押しで電源を入れることで、ピノン内のペアリング記録がリセットされます。何らかの記録が残っているとペアリングできませんのでご注意ください。

■ ホスト側に接続中の機器がある場合、ペアリングができないことがあります。その際は接続中の他の機器の電源を切るか、登録を削除して再度試してみてください。ホスト側が iOS の場合、登録を削除の後に再起動が必要な場合があります。

■ 使用中は ✱ マークの点灯か点滅かで接続状態を確認してください。

■ ペアリングが確立した同士では、次回から互いに電源を入れるだけで自動的にペアリングされます。

■ 使用中にBluetoothが切れる主な原因は、電波干渉・バッテリー低下・ホスト側の不具合などです。
まず機器の再起動、ペアリング情報の再登録、ホスト側のドライバー更新を試してみてください。
またホスト側のバージョンが古く周囲にBluetooth機器が多いと、通信が不安定になることがあります。

⚠ Bluetooth接続においては、その他無線機器の周囲、電子レンジなどの電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。
接続が頻繁に途切れたり通信速度が低下する可能性があります。

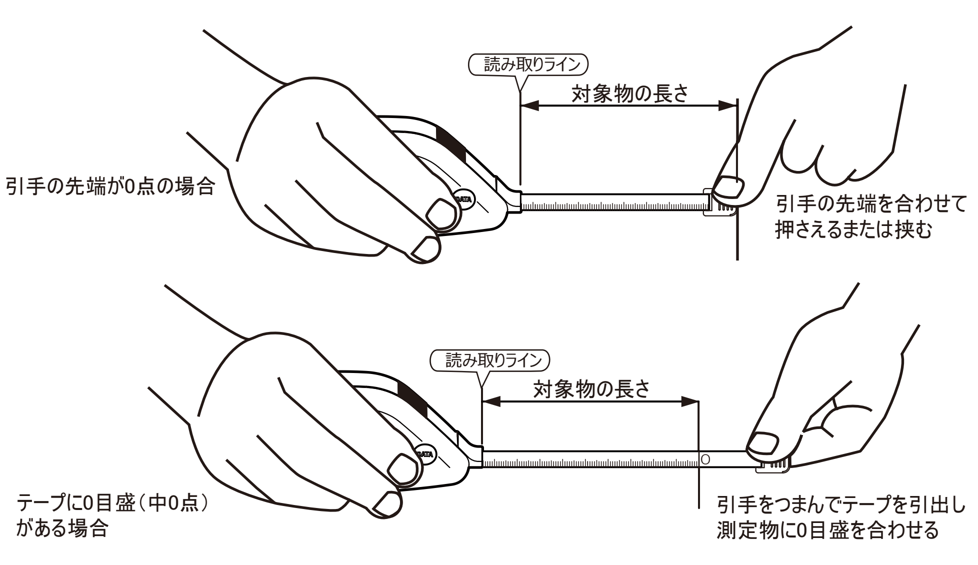
⚠ 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

⚠ 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。

使い方

■ピノンの持ち方と測り方

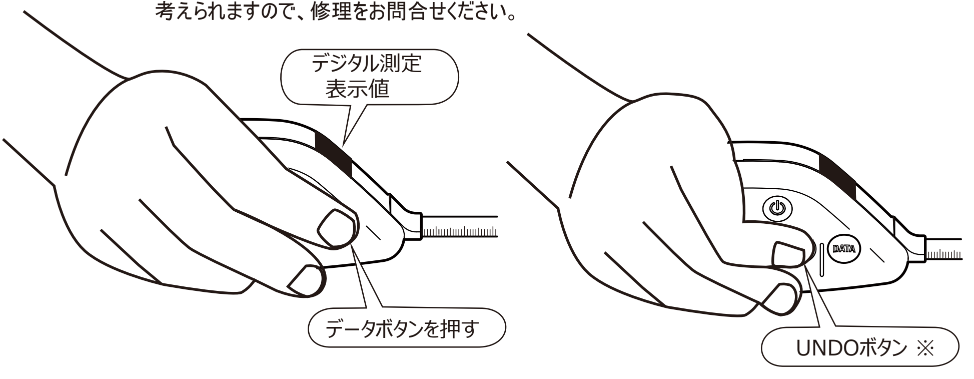
右手の人差し指がデータボタンの上にあるのがベストポジションです。
測定開始箇所にテープの0点を合わせて押さえ、ケースごと巻尺テープを引出していき、
測定値読取りラインに合わせた箇所の目盛とデジタル表示を確認してください。


読み取りライン
対象物の長さ
引手の先端が0点の場合
引手の先端を合わせて
押さえるまたは挟む
読み取りライン
対象物の長さ
テープに0目盛（中0点）
がある場合
引手をつまんでテープを引出し
測定物に0目盛を合わせる

データボタンを押すと、測定値（デジタル表示値）をBluetoothで送信することができます。

必ず守る　転送先のPCやスマートフォンのアプリは、”半角モード”にしておいてください。
また測定1回ごとに巻尺テープを元に戻して、数値をリセットしてください。

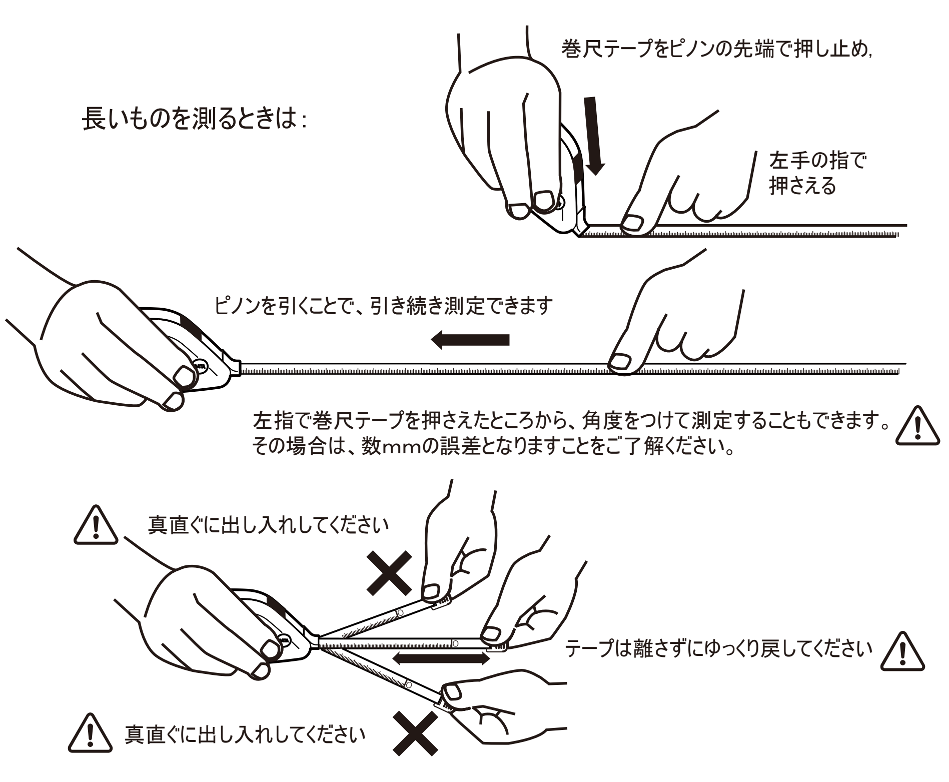
⚠ 巻尺テープを元に戻した際に、0にならない場合は電源を入れ直してください。
0にならない症状を繰り返す場合は、巻尺テープの摩耗や汚れ、センサの誤動作が考えられますので、修理をお問合せください。


デジタル測定
表示値
データボタンを押す
UNDOボタン ※

測定をやり直すときはUNDOボタンで1つ前に戻すことができます。（WinとMacの切換に注意）

※ UNDO操作は、Windows®とAndroid™のコマンドと、macOSと iOS のコマンドに違いがあるため、UNDO機能だけはホストに合わせておく必要があります。後記述の各コマンド操作で設定しておいてください。

長いものを測るときは：

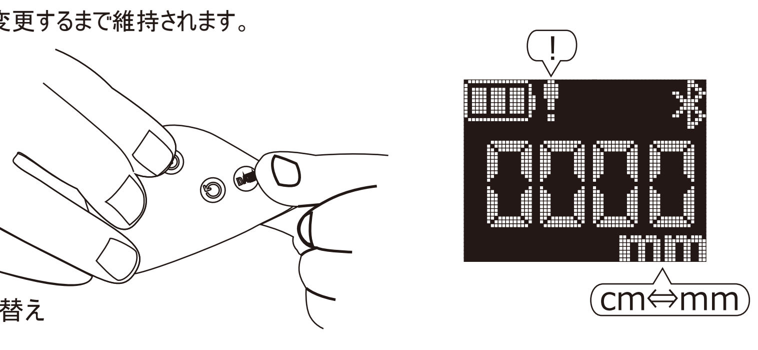

巻尺テープをピノンの先端で押し止め、
左手の指で
押さえる
ピノンを引くことで、引き続き測定できます
真直ぐに出し入れしてください
テープは離さずにゆっくり戻してください
真直ぐに出し入れしてください

左指で巻尺テープを押さえたところから、角度をつけて測定することもできます。⚠
その場合は、数mmの誤差となりますことをご了解ください。

各コマンドと操作一覧

■ オートオフ設定

何も操作をしないと、60分で電源が切れる＜オートオフ＞が働きますが、解除することもできます。
電源ボタンを押しながらデータボタンを2回、ポンポンと押すと　！　マークが表示され、
そのまま放置すると表示が数回点滅して消えることで、＜オートオフをオフする＞が登録されます。
点滅する前ならばデータボタンを押すたびに　！　マークの表示が切り替わります。
この設定は変更するまで維持されます。

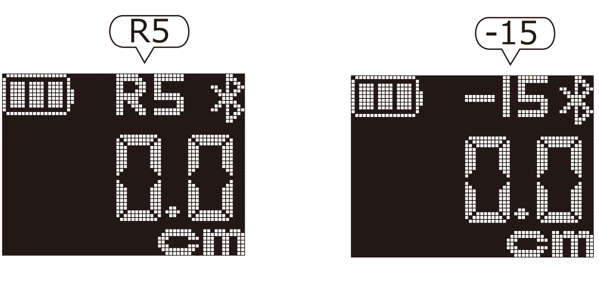


■ 単位の切り替え

電源ボタンを押しながらデータボタンを1回、ポンと押すと、cmとmmを切り替えできます。
そのまま放置すると表示が点滅して消えることで、表示されている単位に登録されます。
点滅する前ならばデータボタンを押すたびに、cmとmmが切り替わり、表示通りの数値がBluetoothで送信されます。この設定は変更するまで維持されます。

■ 5丸め（5mm単位で切り上げ）

電源ボタンを押しながらデータボタンを3回、ポンポンポンと押すと、＜R5＞の表示がされ、
そのまま放置すると表示が点滅して消えることで、5丸めモードに登録されます。
（1mm～5mmのときは5の表示、6mm以上は10の表示、のように切り上げ表示します）
点滅する前ならばデータボタンを押すたびに、＜R5＞が表示されたり消えたりします。
この設定は変更するまで維持されます。また次の着衣モードになっている場合は設定されません。

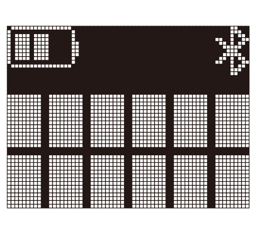


■ 着衣モード（−1.5cm）

腹囲測定をする際に、下着などを着た場合に適用します。
電源ボタンを押しながらデータボタンを4回、ポンポンポンポンと押すと、＜−15＞が表示され、
そのまま放置すると表示が点滅して消えることで、着衣モードに登録されます。
点滅する前ならばデータボタンを押すたびに、＜−15＞が表示されたり消えたりします。
この設定は変更するまで維持されます。また前の5丸めモードになっている場合は設定されません。
巻尺の目盛とデジタル表示が異なりますので、測定間違いにご注意ください。⚠

■ BTアドレス表示　＜DTM20P−12桁のアドレス＞

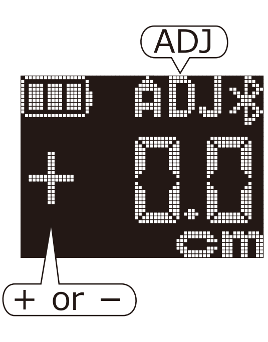
電源ボタンを押しながらデータボタンを5回押すと、右図の画面になり、
Bluetoothのアドレスを見ることができます。
10秒間放置すると表示が点滅して消えます。
本器を認識する際に便利ですので、メモを取っておくことをおすすめします。



■ 0点調整　（デジタル表示の調整）

電源ボタンを押しながらデータボタンを6回押すと、右図の画面になり、デジタルの値を調整することができます。
データボタンでプラス側、電源ボタンでマイナス側に数値を変え、
そのまま放置すると表示が点滅して消えることで登録されます。
巻尺テープが、先端0点の場合は＋10、中0点の場合は＋0がデフォルトです。

⚠ 目盛とのズレを合わせたいときにお使いください。
また誤表示にご注意いただき、自己責任でご活用ください。



■ UNDO設定

Windows®とAndroid™、macOSとiOSでは、UNDOコマンドが異なりますので、あらかじめお使いの機器に合わせて切り替えておいてください。
電源ボタンを押しながらデータボタンを7回押すと、WinかMacが表示され、データボタンを押すと切り替えられ、そのまま放置すると表示が点滅して消えることで登録されます。
＜Win＞はWindowsとAndroid、＜Mac＞はMacやiPhoneやiPadです。
UNDO操作以外は、すべて共通でご使用頂けます。

修理、サービスを依頼される前に

- 電源が入らない・・・バッテリーを充電してください。
充電操作をしても充電中マークが表示されない場合はお問い合わせください。
- 測定誤差・・・・・・・・・・・・巻尺が摩耗している場合はテープ交換（有償）してください。
（巻尺目盛との比較）　センサの汚れや破損も考えられますので、修理をお問合せください。
- ペアリングや送信ができない・・・・「PCやタブレット・スマートホンとの接続」をご参照ください。
- 普段のお手入れ・・・からぶきでお願いします。消毒用アルコールならば布に軽く吹き付けた布で拭き、
巻尺テープなどが濡れた状態で巻込まない様ご注意ください。
- 廃棄する際は、分解せずに自治体の指示に従って処分していただくか、お買い上げの販売店に廃棄をお申し付けください。

Pinon
お客様相談室　0120-496-514
メールでのお問い合わせ
ヤマヨ測定機株式会社
YAMAYO MEASURING TOOLS CO.,LTD.
URL　https://yamayo.co.jp/
20261015